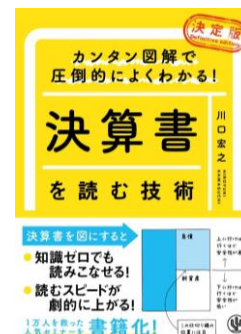




かわぐち ひろゆき
川口 宏之

<https://kawaguchihirokyuki.com>

公認会計士／会計・ファイナンス専門の研修講師
登壇回数1,000回超 Udemy受講生数12万人超 著書8冊



非経理部門の会計リテラシー向上で、 企業価値向上に寄与する研修

📁 主な経歴



2000年～
有限責任監査法人トーマツ

上場企業の会計監査業務に従事。正しい会計処理と内部統制、制度会計の基礎を徹底的に習得。



2006年～
みずほ証券

新規上場（IPO）引受審査業務。企業の成長ストーリーを評価する資本市場の視点を獲得。



2007年～
ITベンチャー企業（取締役兼CFO）

財務・経理・総務・法務・労務・資本政策を統括。実務の泥臭さと判断の難しさを現場で経験。



2009年～2019年
独立系会計コンサルティングファーム

企業価値評価、財務デューデリジェンス、IFRS導入支援。経営判断に直結する高度な会計実務に従事。

❓ 数字に苦手意識のある非経理人材を、 数字で考え、議論できる人材に変える研修



① 対象者

管理職候補・向上心の高い若手・中堅社員

非経理部門のビジネスパーソン（営業・企画・管理など）
経営視点を身につけたいリーダー層
将来、会社の中核を担う人材



② 悩み

会社の数字に対する苦手意識と抵抗感

数字を見ても会社や事業の状態を客観的に説明できない
財務3表や管理会計を学んでも実務に結びつかない
会社の課題や改善事項を数字で説明できない
会議で数字を根拠に議論・判断できない



③ 解決策

本研修で身につく「実務で使える力」

財務3表や会計数値から強み・弱み・課題を読み取る力
収益構造や財務構造を客観的に把握する力
意思決定に数字を活かし、建設的に議論する力



④ 変化

研修後の状態（After）

知識で終わらず、現場で数字を使って考えられる
部門を越えて「共通言語」として数字を使える
課題発見・改善・意思決定の質が上がる
最終的に「企業価値向上」につながる

非経理部門にも伝わり、現場で使える実践型研修

🎯 よくある会計研修との違い

よくある研修

① 内容

会計用語の説明ばかりで、
何日か経つと忘れてしまう

② 対象

経理実務寄りの内容ばかりで、
非経理部門には難しい

③ 学び方

財務3表や分析指標の
「計算方法」で終わる

④ 研修後の状態

知識は増えたが、
現場での使い道がわからない

⑤ 組織への効果

数字を根拠にした
議論までは発展しない



本研修（川口宏之）

① 内容

図解でビジュアル的に理解でき
一生剥がれ落ちない知識になる

② 対象

営業・企画・管理部門など
非経理人材にも伝わる言葉

③ 学び方

計算結果の数値から事業の状態を
「読み解く力」を養成

④ 研修後の状態

課題発見・改善・投資判断など
意思決定に活用できる

⑤ 組織への効果

共通言語（決算数値）を根拠に
建設的な議論ができる

📺 動画リンク



🏆 実績・導入企業 (すべてメイン講師として登壇したオリジナルコンテンツによる研修実績)

登壇回数
1,000 回超

導入社数
80 社超

リピート率
88.5%

国内大手コンビニチェーン

首都圏都市ガス大手

全国展開する大手総合百貨店

関西圏鉄道会社

総合商社

電力会社

大手CATV事業者

大手食品メーカー

エンジニアリング

大手製造業

外資系自動車販売

大手金融機関

建材・住設

この他、東証プライム上場企業を中心に多数ご提供

📋 主な研修プログラム (新入社員から経営幹部まですべての階層に対応可能)

新入社員・若手

新入社員向け財務会計入門講座、財務3表の読み方と活用法、入社3年目のための内部統制研修

中堅・管理職候補

財務会計応用（経営分析）、与信管理基礎、損益分岐点分析、業績管理会計、原価計算基礎

管理職・経営幹部

意思決定のための会計、ファイナンス研修、投資の採算性評価、キャッシュフロー経営、ROIC経営

※標準時間：1日コース（半日・2日間コースも対応可能）／対面・オンライン両対応

👍 3つの特徴

🔗 1. 図式化メソッド

決算書を直感的な図に置き換えることで構造を理解。記憶に残り、忘れにくい。

📄 2. 有名企業の事例

上場している有名企業の実際の決算書をケーススタディとして読み解く。

📍 現場で使える会計スキル

👤 3. 実践ワーク

実際に手を動かして「考える」ワークやディスカッションを通じて、現場で使えるスキルを体得。